

病虫害に強く、しわ粒が少ない  
中粒の豆腐用大豆

# はたむすめ

- ◆東北栽培適地は、東北中南部です。
- ◆ダイズモザイク病、ダイズシストセンチュウ、紫斑病に強い品種です。
- ◆しわ粒が少なく、安定して多収の中粒大豆です。
- ◆「リュウホウ」より遅く成熟するので、作期が分散できます。
- ◆豆腐に適しています。

## 育成のねらい

東北地域の主力品種「リュウホウ」は、ダイズモザイクウイルスに対する抵抗性が不十分で、しわ粒などの被害粒が発生しやすく、整粒割合が低くなることから、品質や収量に問題を抱えています。一方、実需者の中には、安定した収量と品質が得られる中粒規格の国産大豆を求める声があります。そこで、「リュウホウ」と作期分散が可能で、東北地域向けの耐病虫性でしわ粒が少ない、安定多収の中粒品種「はたむすめ」を育成しました。

## 栽培上の留意点

- ・成熟期は“中生の晩”で、栽培適地は主に東北地域中南部です。
- ・ダイズシストセンチュウに強いですが、立枯性病害にやや弱いので、過度の連作は避けてください。

## 品種の活用面

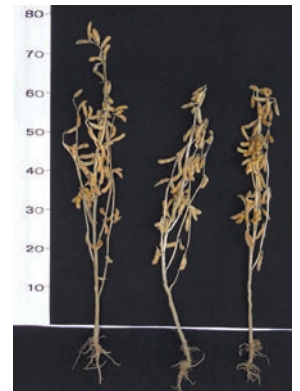
子実は、白目で“中粒の大”、しわ粒が発生しにくく、外観品質が良好で、豆腐などに利用できます。

## 栽培特性

成熟期は“中生の早”の「リュウホウ」より10日以上遅い“中生の晩”です。収量は「リュウホウ」や「タチユタカ」より安定して多いです。

主な生育・品質特性(平成24および25年、育成地:秋田県大仙市)

品種名	成熟期	主茎長 (cm)	子実重 (kg/10a)	同左 対標準比 (%)	倒伏程度 (評価値)	最下着莢 節位高 (実測値cm)	百粒重 (g)	粗蛋白 質含量 (%)
はたむすめ	10月15日	79	340	110	少 (1.8)	中 (19)	27.4	41.4
リュウホウ(標準)	10月 3日	64	308	100	微 (0.7)	中 (17)	30.2	41.8
タチユタカ(比較)	10月15日	66	258	84	微 (0.7)	中 (17)	24.9	41.1



▲はたむすめ ▲リュウホウ ▲タチユタカ  
草姿  
(平成25年、育成地:秋田県大仙市)

## 病害抵抗性

ダイズモザイク病、ダイズシストセンチュウ、紫斑病に強い品種です。

病虫害抵抗性(育成地および特性検定場所)

品種名	ダイズ モザイク病	ダイズシスト センチュウ	紫斑病	立枯性病害
はたむすめ	強	強	強	やや弱
リュウホウ(標準)	中	強	中	中
タチユタカ(比較)	強	弱	—	—

## 品質特性

子実は「リュウホウ」より小さい“中粒の大”で、しわ粒の発生が少ないです。



▲はたむすめ ▲リュウホウ  
子実(平成25年、育成地:秋田県大仙市)

### 《種子入手先》

農研機構東北農業研究センター 企画管理部 業務推進室 運営チーム  
電話.019-643-3443 FAX.019-643-3405

### 《利用許諾に関するお問い合わせ先》

農研機構 連携普及部 知財・連携調整課 種苗係  
〒305-8517 茨城県つくば市観音台3-1-1 電話.029-838-7390 FAX.029-838-8905

品種に関するお問い合わせは

農研機構東北農業研究センター 企画管理部 情報広報課まで

〒020-0198 岩手県盛岡市下厨川字赤平4  
電話.019-643-3414 FAX.019-643-3588  
メール.www-tohoku@naro.affrc.go.jp http://www.naro.affrc.go.jp/tarc/

東北農研

検索

リサイクル適性  
この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。